

活動名：第7回福島空港公園杯少年フットサル大会

日 程：平成25年10月19日（土）～20日（日）

会 場：福島空港公園緑のスポーツエリア（フットサルコート）

内 容：16チームによるU-12フットサル

参 加：トップ5・6・Gクラス 25名

帯 同：小松・熊坂・伊坂・佐藤・渡邊・安藤コーチ

報 告：伊坂・佐藤コーチ

参 加：T6Aチーム（T6・T5クラス）

結 果：第10位（16チーム参加）

対戦相手：予選 ●猪苗代U12 ●リガーズ ●グラート

順位 ○Allez ガールズ ○ブリーオ ●霊山

今回の大会は当初6年生チームでの参加予定でしたが、学校行事が重なり急遽4、5年生から参加者を募り

男子2チーム、女子1チームで臨みました。

私も仕事の都合上初日のみの参加となりましたが、久しぶりの試合帯同で非常に楽しみでした。

今回 Allez トップAチームに帯同し、予選リーグはリガーズFC（郡山）・猪苗代サッカースポーツ少年団（猪苗代）・FCグラート（須賀川）と対戦しました。

試合に臨む前に選手とは技術的な約束事はもちろんのこと、元気に声をだして楽しくサッカーをしてこようと約束し試合に送り出しました。

初戦の猪苗代さんとの試合は一点を争う好ゲームとなり、選手も必死にボールを追いかけてゴールを目指しましたが、一瞬の隙をつかれ0対1で敗退してしまいました。

続くリガーズさんとの試合は初戦の敗戦が緒を引いてか、立ち上がりから失点し、前半は選手も意気消沈してしまいました。

ハーフタイムで戻ってきた選手達は暗く重い雰囲気だったので、再度試合に臨む気持ちの部分話し合い後半に送りだしました。後半になると選手みんなが息を吹き返したかのように練習通りのプレーを随所に見せてくれ、前半とはまるで違うチームのようでした。しかし前半の失点が響き1対5でこの試合も落としてしまいました。

最後にFCグラートさんとの対戦となり、この試合に勝利すれば決勝トーナメントの可能性もあるとのこと、私も選手も今まで以上に気持ちが入っていました。しかし気負いすぎたためミスから失点し前半で0対3と大きく点差を開かれましたが、それでも選手はあきらめておらず後半残りわずかには3対3の同点に追いつくことができました。あと一点で逆転と思い選手を鼓舞しましたが、逆に失点してしまい3対4で惜しくも敗れてしまいました。

3戦3敗でしたが、選手は今の自分の力を十分に発揮し、必死にボールを追い・体を張って守り・ゴールを目指したと思います。選手があれだけ頑張っていたので何とか勝利させてあげたかったのですが、私も今回の敗戦で選手と共にいろいろと学ぶことができました。

これからまたフットサルの大会が始まります。選手のみならず今回の大会を糧にして今後の大会に臨んでほしいと思います。

大会にご参加くださいました関係者の皆様、大変お世話になりました。またご父兄の方々、寒い中選手に声援そして審判等のご協力ありがとうございました。大変助かりました。

これからまた大会等が続きます。引き続きFCA11ezの活動へのご協力宜しく願いいたします。

伊坂コーチ

トップT6Aチームの2日目と一緒に戦っていきました。初日から引き続き参加の2名と新たに初日これなかった3名の5名の選手で戦っていきました。試合前に選手たちと、今日のテーマを話し合いました。テーマについては、「攻撃の選手、守備の選手にかかわらず、全員で攻撃し、全員でディフェンスをしようということでした。」そのようなテーマの中、ディフェンスが、オーバーラップをし、得点を決めたシーンや、オフェンスがボールを奪おうと自陣のゴール前まで、追ってきたシーンが数多く見られたことは、素晴らしいことだと思います。交代メンバーがいない中で、厳しいテーマだったかもしれませんが、5人で戦った3試合は、必ず今後につながると思います。

もちろんその中で、課題もあったと思います。とくに、雨の中ではありましたが、ボールコントロール。プレッシャーがかかるところばかりではなく、フリーなところでもコントロールできないことがありましたし、キック（特にシュート）の精度など、基本技術をもっと磨いてほしいと感じました。6年生は今が伸び盛りなので、頑張してほしいと思います。

最後に、雨の中応援していただいたりご協力いただきましたご父兄の皆様、また、一緒に戦って頂いたチームの皆様、大会運営していただいた皆様、ありがとうございました。

佐藤コーチ

